

# 特定非営利活動法人 全国女性会館協議会

## 2016年度 事業報告

### 1. 研修事業

男女共同参画センター、女性センター、婦人会館等（以下、男女共同参画センター等）で働く職員や行政職員、NPOスタッフ等を対象に、男女共同参画の推進に資する実践的な各種研修を企画・実施しました。また、国立女性教育会館等関連機関との連携・協力による研修や会員館の要請に応える出前研修や講師派遣を行いました。

#### (1) 地域における男女共同参画推進リーダー研修（女性関連施設・地方自治体・団体）

独立行政法人国立女性教育会館が実施する「地域における男女共同参画推進リーダー研修（女性関連施設・地方自治体・団体）」のうち「女性関連施設管理職コース」を共催し、プログラム企画、講師・ファシリテーターの推薦等に協力しました。

実施日：2016年5月25日（水）～27日（金）

実施場所および共催：国立女性教育会館

参加者：60人（女性関連施設管理職コース）

#### (2) 男女共同参画事業に携わる方のための基礎・実践研修

男女共同参画センター等職員や行政職員、NPOスタッフ等で、はじめて男女共同参画事業を担当する方、およびに改めて学びたい方を対象に、男女共同参画の視点をもって事業を推進していくための基礎知識と実践力を身につける研修を実施しました。

実施日：2016年7月21日（木）～22日（金）

実施場所：東京ウィメンズプラザ

参加者：27人

#### (3) 情報事業担当者のための課題解決・実践研修

男女共同参画センター等が地域における男女共同参画推進の拠点施設としての役割を十分に果たしていくために、当該地域で働く男女共同参画センター等職員や行政職員、NPOスタッフ等を対象に研修事業を実施しました。今年度は、新たに情報事業担当者のための課題解決・実践研修として、実施館と協議会が協働して開発した研修プログラムを、次の2館で実施しました。

実施館①：小牧市まなび創造館女性センター

2016年11月24日（木）～25日（金）

参加者数：のべ38人

実施館②：札幌市男女共同参画センター

2016年12月8日（木）～9日（金）

参加者数：のべ37人

#### (4) 事業の自己評価に関する研修

男女共同参画センターで実施している事業や施設運営のあり方を振り返り、センターの一層の充実・強化をはかることを目的に、自己評価を行う手法を学ぶ研修です。2014年まではセンター単位での研修でしたが、個人で参加したいという要望を受け、2015年度からは個人で参加できる研修機会を設け実施しました。

実施日：2017年1月30日(月)

実施場所：東京ウィメンズプラザ

参加者数：6人

#### (5) 減災と男女共同参画 研修推進センター共催「災害（復興）・防災と男女共同参画に関する講師養成研修」

地元で男女共同参画の視点を入れた災害（復興）・防災に関する研修講師として活動するための人材を育成する研修を「減災と男女共同参画 研修推進センター」による企画、講師派遣で実施しました。

実施日：2016年12月16日（金）～17日（土）

実施場所：大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」

参加者数：12人

## 2. 情報事業

男女共同参画センター等の管理運営および事業の企画・実施に役立つ情報を収集し、ホームページ等を通じて提供しました。

#### (1) ホームページの運用

ホームページの充実をはかり、男女共同参画センター等に関するデータ、文献等の情報のほか、会員館の職員募集情報などを提供しました。また、大規模災害時における男女共同参画センター相互支援システムに関する情報等も随時提供しました。

#### (2) フェイスブックの運用《新規》

今年度より、フェイスブックを活用し、タイムリーに協議会および会員館の活動報告や情報発信を行いました。

#### (3) 「会員館の現況」の掲載

会員館の現況を調査し、ホームページ上で会員限定の情報を提供しました。

#### (4) 会員館メーリングリストの運用

会員相互の情報交換、意見交換を活発に行うために会員間メーリングリストのさらなる拡充を図り、活用しました。

#### (5) 全国女性会館協議会 年間スケジュール「J-kaikan ナビ」の発行

全国女性会館協議会の事業実施状況をお知らせする「J-kaikan ナビ」を随時発行しました。毎月20日にホームページ上で更新しました。

## (6) ブックレットの普及

全国女性会館協議会が作成したブックレットの普及を行いました。

## 3. 相談およびコンサルティング事業

各種研修や全国大会の機会をとらえ、指定管理者制度への対応、事業評価システムの開発等、会員館が直面する個別の課題解決に向けての相談、コンサルティング、特別講座等を実施しました。また、男女共同参画センター等の管理運営、事業企画・実施等について、会員からの個別の相談に応じました。

## 4. 全国大会事業

会員相互の情報交換・意見交換と研究協議を目的として、全国大会を会員館との共催で実施しました。2016年度は、第60回全国大会を大阪市立男女共同参画センター中央館「クレオ大阪中央」と共催で実施し、併せて、事業企画大賞の募集及び表彰を行いました。

実施日：2016年11月26日（土）～27日（日）

実施場所：大阪市立男女共同参画センター中央館「クレオ大阪中央」

参加者数：219人（会員館42、115人含む）

## 5 連携（助成）事業

全国の男女共同参画センター等の中間支援組織として、民間企業や行政機関等からの資金等支援を得て、会員館を対象に助成事業を行いました。こうした事業を継続的に実施していくために、民間企業や行政機関等との連携・協働に積極的に取り組みました。

### (1) 内閣府「東日本大震災被災地による女性の悩み・暴力相談事業」における被災地への相談員派遣

内閣府が2011年度から実施している被災3県における女性相談事業に協力しました。相談事業を実施する会員館および個人会員から相談員を募り、宮城県沿岸部に開設される女性相談窓口へ派遣しました。

派遣時期：2016年4月～2017年3月の毎月第2水曜日・木曜日

派遣場所：第2週コース 気仙沼市役所、法テラス南三陸

第4週コース 法テラス南三陸

派遣人数：毎回1人、のべ24人

### (2) 内閣府「熊本地震による配偶者からの暴力等の相談機能緊急強化等事業」における相談員派遣

内閣府が実施する、熊本地震を原因背景とする配偶者からの暴力等の女性の悩みに対し、適切に対応するため、熊本県に相談員の派遣をしました。

派遣期間：2016年11月9日～12日、11月16日～19日、11月23日～26日

2016年12月7日～10日、12月14日～17日、12月21日～24日

2017年1月11日～14日、1月18日～21日、1月25日～28日

派遣場所：くまもと県民交流館パレア 男女共同参画センター

派遣人数：のべ9人

**(3) 日本テトラパック（株）助成「働く母親を応援する 男性・子どもの生活自立支援事業」**

女性の家事負担が大きい現状を見直し、働く母親を応援する目的で実施する日本テトラパック（株）の助成事業です。「子どもの食事づくりワークショップ+母親のリラックスプログラム」「父親と子どもの食事づくりワークショップ」の2つのコースを合計13施設で実施しました。参加者数は合計307人（子ども166人、母親48人、父親93人）でした。

実施館と実施日：

札幌市男女共同参画センター 2016年10月8日（土）  
もりおか女性センター 2016年7月23日（土）  
仙台市男女共同参画推進センター「エル・ソーラ仙台」2016年7月30日（土）  
秋田県中央男女共同参画センター「ハーモニープラザ」2016年10月2日（日）  
新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」2016年6月11日（土）  
大田区立男女平等参画センター「エセナおおた」2016年11月23日（水・祝）  
京都府男女共同参画センター「らら京都」2016年11月12日（土）  
とよなか男女共同参画推進センター「すてっぷ」2016年9月4日（日）  
吹田市立男女共同参画センター「デュオ」2016年8月6日（土）  
尼崎市立女性・勤労婦人センター「トレピエ」2016年8月20日（土）  
広島市男女共同参画推進センター「ゆいぼーと」2016年8月21日（日）  
福岡県男女共同参画センター「あすばる」2016年8月7日（日）  
北九州市男女共同参画センター「ムーブ」2016年10月22日（土）

**(4) 気仙沼市「平成28年度アクティブ・ウーマンズ・カレッジ事業」の受託**

気仙沼市より上記事業の委託を受けて、男女共同参画の視点を持って、地域・職場・家庭と、さまざまな分野で活躍する女性の育成を目的に、気仙沼市においてセミナーを実施しました。事業実施にあたっては、気仙沼市在住の女性（18歳以上）5人でアドバイザーチームを組織し、講座内容について協議し、7回講座で実施しました。

講座期間：2016年9月～2017年3月（全7回）

講座場所：気仙沼中央公民館、気仙沼プラザホテル、石巻市内

参加者数：19人（修了生13人、皆勤賞3人）

**(5) 文部科学省 「平成28年度『男女共同参画社会の実現の加速に向けた学習機会充実事業』における社会参画につながる女性の学び促進事業」の受託**

文部科学省より上記事業の委託を受けて、調査研究ならびに青森と東京でイベントを実施しました。

① グッド・プラクティスの収集・分析

女性が学びを通じて社会に参画し、地域を活性化した好事例の収集・分析のために、アンケート調査（回収状況110事例）ならびにヒアリング調査を行い、報告書を作成しました。

② 女性の学び応援フェスタの実施

①で収集した好事例を踏まえて、学びを通じて女性が社会参画した事例やネットワーク構築に関するノウハウを共有し、更なる取組の促進を図るため、「女性の学び応援フェスタ」を開催しました。

**【女性の学び応援フェスタ in あおもり】**

開催日時：2016年9月17日（土）10:30～17:00

開催場所：アピオあおもり

参加人数：のべ438人

## 【女性の学び応援フェスタ in TOKYO】

開催日：2017年2月19日（日）12:00～18:00

開催場所：東京ウィメンズプラザ

参加人数：のべ266人

### （6）その他連携事業の開拓

中間支援組織として、民間企業や行政機関等連携先の開拓に継続的に取り組み、会員館における連携・協働事業の実施を積極的に支援しました。

## 6. 調査研究事業

男女共同参画センター等の組織のあり方、事業の方向を探り、男女共同参画社会の推進に資する調査研究に、会員館とともに取り組みました。また、会員館の現況調査にあたっては、時宜に合った調査を併せて実施しました。

### （1）「会員館の現況」調査の実施

会員館の現況を調査し、調査結果をホームページ上で情報提供し、活用をはかりました。

実施期間：2016年7月16日～8月20日

回収状況：会員館84施設中84施設

### （2）女性が学びを通じて社会に参画し、地域を活性化した好事例（グッド・プラクティス）のアンケート調査の実施（再掲）

調査実施期間：2016年7月16日～8月20日

回収状況：110事例

## 7. 人材情報ネットワーク事業

ホームページや会員間メーリングリスト等を活用し、女性関連施設のスタッフの募集・採用情報、研修情報等を充実させました。

## 8. 防災・復興関連事業

大規模災害時等に男女共同参画センター等が協力して活動できるネットワークの構築と平時から防災・復興に関する啓発等にに取り組むことを目的に事業を実施しました。2015年より「大規模災害時における男女共同参画センターの相互支援システム」の仕組みを構築し、2016年4月に起こった熊本地震の際にこのシステムを利用して情報交換や必要な物資の手配などを行うことができました。被災地支援については、内閣府の東日本大震災被災地および熊本地震への相談員派遣に協力するほか、災害（復興）・防災と男女共同参画に関する講師養成研修事業を実施しました。

### （1）大規模災害時における男女共同参画センター相互支援システム登録促進と運用訓練の実施

2015年3月の国連防災世界会議パブリックフォーラムで発表した「大規模災害時における男女共同参画センターの相互支援システム構築にむけての行動計画」を具体のものにしていくためにクラウドサービスを利用した相互支援システムを構築し、より多くの会員館に登録を促すよう広報をしました。2017年3月31日現在46施設が同システムに登録済みです。

またいざという時にシステムをスムーズに利用するため運用訓練を行いました。登録館のうち、33館が参加し46件のメッセージが寄せられました。この状況を踏まえ、システムのさらなる強化に向けた課題整理を行いました。

訓練実施日：2017年3月24日（金）11時～17時

## （2）内閣府「東日本大震災被災地による女性の悩み・暴力相談事業」における被災地への相談員派遣（再掲）

内閣府が2011年度から実施している被災3県における女性相談事業に協力しました。相談事業を実施する会員館および個人会員から相談員を募り、宮城県沿岸部に開設される女性相談窓口

派遣時期：2016年4月～2017年3月の毎月第2水曜日・木曜日

派遣場所：第2週コース 気仙沼市役所、法テラス南三陸

第4週コース 法テラス南三陸

派遣人数：毎回1人、のべ24人

## （3）内閣府「熊本地震による配偶者からの暴力等の相談機能緊急強化等事業」における相談員派遣（再掲）

内閣府が実施する、熊本地震を原因背景とする配偶者からの暴力等の女性の悩みに対し、適切に対応するため、熊本県に相談員の派遣をしました。

派遣期間：2016年11月9日～12日、11月16日～19日、11月23日～26日

2016年12月7日～10日、12月14日～17日、12月21日～24日

2017年1月11日～14日、1月18日～21日、1月25日～28日

派遣場所：くまもと県民交流館パレア 男女共同参画センター

派遣人数：のべ9人

## （4）減災と男女共同参画 研修推進センター共催「災害（復興）・防災と男女共同参画に関する講師養成研修」（再掲）

地元で男女共同参画の視点を入れた災害（復興）・防災に関する研修講師として活動するための人材を育成する研修を「減災と男女共同参画 研修推進センター」による企画、講師派遣で実施しました。

実施日：2016年12月16日（金）～17日（土）

実施場所：大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」

参加者数：12人

## （5）熊本地震被災地への支援について

2016年4月に発生した熊本地震被災地に対して、会員から240万円余りの支援金が集まりました。その支援金から避難所となった熊本市男女共同参画センターに必要物資を購入・送付したり、全国大会時、熊本からの分科会登壇者の旅費に使用したりしました。また熊本県男女共同参画センターおよび熊本市男女共同参画センターから推薦をいただいた被災者支援を実施してきた12の団体および個人に支援金を送金しました。

## 9. 会員拡大促進事業

全国女性会館協議会が全国の女性関連施設を結ぶネットワーク組織として、また、中間支援組織として十全に活動していくためには、安定した組織運営が不可欠です。安定した組織運営をはかるために、2016年度も会員館の拡大を喫緊の課題として、取り組みました。

## 10. 運営関係

### (1) 通常総会の開催

実施日時：2016年5月26日(木) 18:00～19:30

実施場所：国立女性教育会館 本館1階 食堂

### (2) 理事会の開催

第1回理事会：2016年5月25日(水) 18:00～19:00 於・国立女性教育会館

第2回理事会：2016年5月26日(木) 19:05～19:20 於・国立女性教育会館

第3回理事会：2016年11月26日(土) 10:30～11:30 於・大阪市立男女共同参画センター中央館「クレオ大阪中央」

### (3) 役員懇談会開催

理事会時に役員懇談会を開催し、協議会の組織のあり方、事業の方向などを検討しました。

第1回役員懇談会：2016年5月27日(金) 13:00～14:30 於・国立女性教育会館

第2回役員懇談会：2016年11月27日(日) 13:00～14:00 於・大阪市立男女共同参画センター中央館「クレオ大阪中央」

### (4) 常任理事会の開催

2016年度定例常任理事会をほぼ毎月1回開催しました。

第1回常任理事会 2016年4月15日(金) 於) ロイヤルホスト神楽坂店

第2回常任理事会 2016年5月13日(金) 於) パシオンTOKYO

第3回常任理事会 2016年5月26日(木) 於) 国立女性教育会館

第4回常任理事会 2016年6月26日(日) 於) パシオンTOKYO

第5回常任理事会 2016年7月22日(金) 於) 東京ウィメンズプラザ

第6回常任理事会 2016年8月31日(金) 於) パシオンTOKYO

第7回常任理事会 2016年9月27日(火) 於) 東京ウィメンズプラザ

第8回常任理事会 2016年11月2日(水) 於) 日本女子会館ビル

第9回常任理事会 2016年12月14日(水) 於) エセナおおた

第10回常任理事会 2017年1月29日(日) 於) エセナおおた

第11回常任理事会 2017年3月1日(水) 於) 日本女子会館ビル

### (5) 事務用メールの運用

事務連絡の効率化、経済化をすすめるため、事務用メールを活用しました。

## 11. 会員の動向

個人会員が3人退会。

2017年3月31日現在で、団体会員84施設、個人会員34人、賛助会員1人です。